

【CL名】 島田圭子さん 【解答者】 はくにゃん 【作成日】 2024年3月2日 【作成時間】 45分

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

会社の指示でリスキリングとしてプログラミングを学んでいるが、身についた気がせず自分には合わないと感じ、元々学びたかったスキルとも違うため、意欲が低下しこのまま学び続けることに自信を無くしている。

【設問2】 1行目：良かった点、2行目：悪かった点 ~~この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答を行ったと考えるかを記述せよ。~~

(良) プログラミングを学ばされていると感じている相談者の悩みを傾聴し、信頼関係の構築ができつつある点

(悪) 学ぶ意味は分かると言いつつ、勉強してどうなるのか、と矛盾を抱えた気持ちに問いかけられなかった点

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題 リスキリングに対して、企業の戦略でスキル獲得を指示されていることへの理解が不足している。また、獲得したスキルを業務にどう活かすのか、会社から期待されている役割理解不足が見受けられる。

② その根拠 リスキリングは自分の学びたいことを選べると思っていた、と発言していることより、そもそもリスキリングへの理解が足りていない。また、学んでも私には合っておらずもっと若い人がやる方が良いという発言より、会社の戦略や、スキル獲得後の相談者自身が期待されている役割を理解できていない。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

悩みながらも1年間働きながら学びを継続し、自身でも頑張ったと振り返る相談者を労い、更なる信頼関係の構築に努める。そのうえで、リスキリングの定義を一緒に見直し、会社から今後必要とされる新たなスキル獲得を指示されていることを認識していただく。そして、相談者がプログラミングスキルを身につけることがどのように現在の仕事でどう活かされるのか、会社は相談者に何を期待しているのか、理解を促すよう関わる。加えて、企画部門への異動に対するお気持ちについても問いかける。最終的には相談者個人の成長と会社の期待が一致し、相談者が主体的かつ前向きな姿勢で学びを継続することができるよう支援していく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。
(2023.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述) 解答用紙